

中村学園大学・中村学園大学短期大学部 広報誌

CELERY



Nakamura

セロリ

2016.7
No.100

100 Anniversary



『CELERY(セロリ)』ネーミングの由来

1988年、『CELERY』創刊号発行の際、その名称を教職員に公募したところ、45の名称が集まったそうです。広報誌委員会で検討を重ねた結果、決まったのが『CELERY』。これが現在まで受け継がれています。創刊号には、この名称について次のように記載されていました。

広報誌を創刊するにあたり、その名称を教職員に公募したところ、四十五の名称が集まり、広報誌委員会で検討を重ねた結果、本誌を「CELERY」とすることに決定しました。

セロリは、ギリシャ文学の初頭を飾る二大叙事詩のひとつ「オデュッセイ」(Homeros作)の中に、セリノンの名で見られます。また、古代エジプトでは薬用として栽培されるなど、その歴史をしのぶことができます。

このように古くから親しまれてきたセロリは、本学の校章にも図案化されています。

「CELERY」——この言葉を改めて口にしてみると、語感が良く、「新鮮さ」「清潔感」といったイメージが浮かんできました。これが多数の候補の中から選定された理由です。

フレッシュな「CELERY」をどうぞよろしく。

(セロリNo.1より抜粋)

創刊から100号を迎えましたが、これからも常にフレッシュな「CELERY」をお届けしていきます。

CELERY

No.100

中村学園大学・中村学園大学短期大学部
広報誌 [セロリ] 2016.7.28 発行



02 ----- **特集**
100号を迎えて

03 ----- **特集**
特別インタビュー
100号に寄せて

中村学園 理事長 中村 量一
中村学園女子中学校・高等学校 事務長 村田 勝
法人本部 総務部 総務・人事課 課長 辻原 陽一

05 ----- **特集**
100号の軌跡

09 ----- GO!GO!PICKLES
「セロリ100号記念に中村生が集合!!」

2017年4月開設
11 ----- フード・マネジメント学科
インタビュー

栄養科学部 フード・マネジメント学科主任(予定)
太田 英明教授

13 ----- 平成29年度入学試験のお知らせ

14 ----- 平成28年度公開講座

卒業生インタビュー

15 ----- 先輩に会いたい!
日旅サービス株式会社 柴田 和泉さん

16 ----- 平成28年3月卒業生就職状況

Column1

17 ----- この授業に注目!
「栄養士基礎講座」
食物栄養学科 内田 和宏准教授

Column2

18 ----- クラブ&サークル
[学園祭実行委員会]

19 ----- 財務状況

21 ----- NEWS&TOPICS



特集

100号を 迎えて

1988年の創刊より、
今号で『CELERY』は100号を迎えることができました。
当時としては珍しい「A4」冊子型の広報誌としてスタートした
『CELERY』の創刊当時のエピソードや歴史を
ご紹介します。

100号に寄せて

創刊当時から『CELERY』を見守って来られた中村量一理事長。
そして、創刊号の制作に奮闘された中村学園女子中学・高等学校の村田勝事務長と
法人本部総務部の辻原陽一課長に、
『CELERY』に対する思いや昔のエピソードについてお話を伺いました。

中村の過去・現在・未来
すべてが詰まった広報誌

今、あらためて『CELERY』第1号を見て思うのは、セロリというネーミングの素晴らしさ。決まった時、「中村学園の広報誌らしい名前だなと感じた」とが印象に残っています。当時は財務を担当していましたので、財務情報のページに載せる原稿を書きましたが、専門的な内容をどう記せばどなたにも読んでもいただける分かりやすいものになるだろう、と悩んだことも思い出しました。

『CELERY』の号外をつくったことでしようか。平成12年に流通科学部を立ち上げる際、その情報をどうやって発信しようかと考えた結果、号外をつくることにしたんです。流通科学部の立ち上げは中村学園大学にとってターニングポイントとなる大きな出来事だったので、『CELERY』は当時から中村の今とこれからを伝える最適なコミュニケーションツールとして活躍してくれていたと思います。

時代ごとの学園の姿を
未来に伝えたい

寄稿したことも良い思い出となっています。中村ハル先生の教え子の方から、家庭科の教科書として使っていたハル先生のレシピ集をいただいた、というエピソードについて書いたこと、それから、天皇陛下からお招きをうけ、園遊会に出席させていだいたことについて書いたこともありました。今回、100号を迎えたというところでこれまでの号を読み直してみたのですが、昔の自分が書いた記事に出会えたり、今はもう亡くなられた方々のお名前が載っていたりして、大変懐かしい気持ちになりました。

どの記事も、読んでいるとその当時の活気や熱気が伝わってくるのがうれしいですね。情報提供・情報公開という役割だけでなく、『CELERY』には記録という大切な役割もあったのだと気づかされます。これまで掲載された28年間の記録は、中村学園大学・短期大学部が歩んできた歴史です。こうしてこれからもずっと大切な記録が残る続けるというのは、長く続けてきたからこそその強みに他なりません。

現在の『CELERY』の良いところは、学生広報スタッフ「ピクルス」による企画など、学生が主体となって考え発信するページがあることだと感じています。授業でも今、アクティブラーニングが注目されていますが、広報誌も学生参画の記事があることで、中村学園のイキイキとした姿がよりしつかりと読み手に伝わっているのではないのでしょうか。これからも学生主体のページ作りはぜひ大切にしてほしいと感じています。

タイムリーな情報をどんどん発信していくことで、次の200号に向けた『CELERY』のこれからに繋がってほしいものです。



創刊号を手に「読み手の期待に応えることが大事」と語る中村量一理事長

対談

「創刊当時の思い出」

村田 ある日突然「広報誌をつくれ」と言われて…驚いたよね。「はい」と言うしかなかった。

辻原 そうそう。特命の3人でスタートしたものの、つくったことがないからどうすれば良いのかもまったくわからないし、まずは当時多かったタブロイド型のを考えたら、今の中村理事長(当時財務部長)から「もっと垢抜けたものにしなさい」と(笑)。

村田 当時はどの大学もタブロイド型だったからね。活字が多くて堅い印象で…。

辻原 でも「これからは違う」という現理事長の意見を元に、当時では珍しいA4の冊子に決まってる。

村田 とは言ってもノウハウも何もないから広報誌作成セミナーに行ったり、書店にある雑誌を何種類も参考にして、読みやすい文字の大きさ、一行の文字数、一段の行数、レイアウトなど必死で考えた。印刷会社の担当の方からいろいろなと教わったなあ。



特命を受け、創刊号の立ち上げを担当した中村学園女子中学・高等学校の村田勝事務長(右)と法人本部総務部 総務・人事課の辻原陽一課長(左)



「たくさんの人に取材で話を聞きに行くのが楽しかった」と村田事務長

辻原 我々の熱意を感じてくださったのか、とても熱心に取り組んでもらいました。

村田 表紙を撮影してくれたカメラマンも情熱的に対応してくれてありがたかった。「名前と写真が連動していたらいいんじゃないか」ということで、セロリの写真を表紙に使うことになり、毎回100カット位、納得いくまで撮ってくれて…。人に恵まれていたから創刊号を発行することができたんだと思う。

辻原 まさに「出会いがあるから、歩いていける(創刊号表紙キャッチコピー)」状態でしたね。

村田 一番印象に残っていることって何？

辻原 やっぱり著名人コラムのシリーズですかね。依頼の仕方もわからないしツテもないからとりあえず会いに行ってみたり。今考えるととにかく無鉄砲だったな…と。

村田 「行けば何とかなるだろう」と思ってた(笑)。でも、ありがたいことにたくさんの方にご協力いただくことができました。創刊号で依頼した鈴木健二さん(元NHKアナウンサー)からは「移動中の飛行機の中で書きました」というメッセージと共に自筆の原稿が送られてきて感動しました。そういえば…武田鉄

矢さんにお願ひできないかと挑戦したこともありましたね。

村田 あったあった。どこに連絡すればいいかわからないから博多区のご実家に突撃して。

辻原 怖いもの知らずでしたね。でも結局お母さんが出て来られて「私もあの子が今どこにおるかわかりましえん」と言われて実現しなかった(笑)。

村田 大変だったけど楽しかったよね。創刊号が完成した時「おー！」と感激した。

辻原 編集後記にも書いてあるけど「産みの苦しみ」はありましたね。でも、苦労しただけあって内容が充実していたと思う。『CELEERY』各号は、後年、中村学園50年史を編集する時にもかなり重宝しましたよ。過去の情報がたくさん載っていますから。

村田 今はいくつもの媒体があるけど、『CELEERY』には、10年後・20年後見た時に、中村学園の歴史がきちんと伝わるものであつてほしいと思う。

辻原 そうですね。それと、ただ単に情報を発信するだけではなく、常に学内外を結ぶコミュニケーションツールであつてほしいと思います。



「ない知恵を絞りながら考えられることはすべてやった」と辻原課長

中村の歴史を伝える

中村の歴史を伝える

100号の軌跡

『CELERY』が担ってきた役割のひとつに、
中村学園大学・短期大学部の歴史の“記録”があります。
100号を記念して、これまでの記事の中から、
中村の歴史をたどることのできる貴重なものをピックアップしました!

1988 → 1995

新しい知的 空間誕生

待望の(新)西1号館オープン



本学の周辺にはこの新館より高い建物はなく、高さ四十五メートルの鐘塔が、岡多摩谷に望みできる。古くは金印発見の地として、また京で南海沿レジャーゾーンとして観光を呼び立てる宝の島。そして、アジアの中部都市としての福岡の発展を象徴する福岡タワーなどが並び、職員の良さがしめる。

一月十六日から始まった図書館の移動作業を皮切りに、各施設とも、展覧会や機具・機品等の入りが行われており、四月か待っているを利用して遊べる日を持つ。

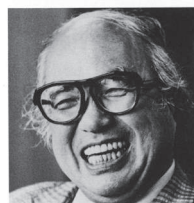
[illegible]

(2)

(12)

セロリNo.5(1990.3月)

↑ 1990年1月、現在の1号館が完成。図書館、情報処理センターが開設し、学術情報環境は革新的に整備されました。



若者の使命感とは

—自らの可能性の芽を育てよ—

熊本県立劇場 館長 鈴木 健 二

「配属学校は？」「不審な事だ」
「配属学校は？」「学生生活が私を大
変に楽しませた。随分苦い味で、日
は今でも思い出してうとうとであ
る。戦争は決戦が始め、連日一服火
の玉は次々と打ち続け、友達の死
亡は決して忘れて國難を乗り越えるた
めに、海兵学校や陸軍学校、十官校の
受験に合格した。教室の大半は日本
人ばかりだった。私一人は外人であ
った。
戦前、中学校以上の学校には、
教師として、一校に二名は必ず随
で配属の軍人が置かれた。そして
配属の軍人が呼ばれる、軍国思想を
高揚した。
彼は、呼ばれる、なぜ戦死を
受けたりかなの一言も聞かずに死
んでいった。

鈴木 健二氏 プロフィール

昭和4年、東京下町生まれの生粋の江戸っ子。
旧制、弘前高等学校、旧制東北大学文学部美学美術史
学科を経て、昭和27年、アナウンサーとしてNHKに入
局。昭和28年、テレビが始まる、とあらゆる分野の番組
に次々に新境地を開拓し、中でも「ごんちゃんはお笑い」に
「美空ひばり新聞通」・「宇田飛行士月夜遊覧」・「70年代の
わが世界」・「喜望への招待」「お元気ですか」「クイズ
面白荘」など、なにがし印象に残る番組として知られ

セロリNo.1(1988.11月)



大人になること

財 津 和 夫

[illegible]

財津和夫氏プロフィール

1948年、福岡に生まれる。1969年、フォーシングガーズを結成、博多を中心に活動を開始。1972年、メンバーチェンジを経てTULIPを結成し、プロデビュー。70年代、80年代、常に日本のニューミュージックシーンをリードしてきた。その間、並行してソロ活動でも活躍、「Wake up」などのヒット曲を生む。

1989年にTULIPを解散後、本格的なソロ活動を興

セロリNo.12(1992.5月)

セロリ創刊当初の目玉企画、著名人によるコラムが掲載されました。当時の担当者によるエピソードはP04を参照。



国家試験合格者発表

その新制度による初めての管理栄養士国家試験が本年五月に実施され、本学の管理栄養士専攻を三月に卒業した五十三名が受験。見事全員が合格通知を手にした。

松岡 清子	谷廣 香	東膳 真美	犬刈 範子	東 潤子	河村由美子	木村 倫子	安武美津子	乗山 寛子	古場美由紀	林 なおみ	溝上 景子	田代 紀子	山口 智子	西山 香織	東 美由紀	鹿島さとし	押方純一郎	田中 聡美	池田 佳代
-------	------	-------	-------	------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

普賢岳噴火

その結果、教職員から十四万円、学生から二万五千五百八十九円が寄せられ、六月二十日と七月二十七日に、義援金を取りまとめている西日本新聞社民生事業団にそれぞれ届けられた。

片山千恵子

した

寮對抗騎馬戦も大声

運動会実行委員会にも約
いた。



セロリNo.2(1989.3月)



↑ この頃は曙寮・城南寮・紫山寮の3つの寮がありました。右上は、紫山寮の寮監によるコラム。左上のコラムでは、運動会で寮対抗の騎馬戦などが催されていた様子がうかがえます。



◇初めて制服と袖をとおしたとき

◇短大の制服はかわいいし、組み合わせが色々できるので満足しています。私服で通う他の大学の学生を見ると「毎日、着ていく服を、考えなくっちゃいけないなんて、めんどくさそう」と思ったりします。

A black and white photograph of three female students sitting on the ground under a large, flowering cherry blossom tree. The student on the left is wearing a light-colored jacket and is looking down at a book or paper. The student in the middle is wearing a dark jacket and is looking towards the camera. The student on the right is wearing a light-colored jacket and is looking down at a book or paper. They are all eating something, possibly snacks. The background shows a building with a dark doorway.

A graphic illustration featuring three black silhouettes of people against a light beige, textured background. On the left, two figures stand close together, one appearing to be in a dress and the other in a suit. On the right, a single figure in a suit is captured in a walking or running pose. The bottom of the image is a solid dark brown horizontal band.

07



セロリNo.62(2007.1月)

↑ 2006年、日中薬膳・機能性食材博覧会を開催。福岡国際センターで3日間にわたって開催された大規模なエキスポは、「食の中村」を印象づける画期的なイベントとなりました。

2000→2010



セロリNo.67(2008.4月)

過去のセロリを見たい方はこちら



<http://www.nakamura-u.ac.jp/outline/pr/public.html>

2008年、現在の2号館の完成とともに食育館がオープン。現在では本学の顔ともいえる、特徴的な学食になりました。



セロリNo.92(2014.7月)

↑ 2014年、学生による広報アシスタント「PICKLES」が発足。今後も学内の広報活動を行い、セロリ誌面を盛り上げていきます！



セロリNo.43(2002.4月)

↑ 2002年4月、栄養科学部・人間発達学部(現・教育学部)が誕生。当時の山元寅男学長、伊藤和枝栄養科学部長、梅楚國夫人間発達学部長による対談が掲載されました。



セロリNo.41(2001.10月)

↑ 2001年、中村調理師専門学校校長の中村哲氏によるエッセイ「ハルさんのカレー」が掲載されました。中村ハル先生のカレーが完成するまでの経緯や当時の社会状況、ハル先生の人柄などを交えながら紹介されました。



Go!Go! Pickles

セロリ100号の記念に、
広報アシスタントPICKLESのメンバーが撮影会を企画。

「中村の元気を伝えたい!」

「頑張っている中村生みんなをセロリに載せてほしい!」

そんな思いから、学生たちに呼び掛け、
キャンパスでの集合写真を撮影しました。

あいにくの雨模様だったのですが、

参加してくれた皆さん本当にありがとうございました!

今後もPICKLESは、頑張る中村生の姿を伝えていきます!

セロリ100号記念に
中村生が集合!!



頑張っている
みんなの姿を、
セロリを通じて家族や
友達に見せてほしいです。

撮影を企画したPicklesメンバー



私たちの声掛けで
たくさんの学生が
集合してくれて、
感動しました!

(写真上・右から)
流通科学部4年 高尾 弥紗樹さん
流通科学部4年 大津 涼太郎さん
(写真下・右から)
流通科学部2年 林 克樹さん
キャリア開発学科2年 綾戸 夏美さん



2017年4月、栄養科学部 「フード・マネジメント学科」開設



栄養科学部
フード・マネジメント学科
学科主任(予定)
教授 太田 英明

フード・マネジメント学科では、
「食」の可能性をさらに拡げる
「食のスペシャリスト」を育成します！

名 称	栄養科学部 フード・マネジメント学科
入学定員	100人(3年次編入学定員10人)
収容定員	420人
学 位	学士(栄養科学)
開設時期	2017(平成29)年4月

2017年4月、中村学園大学栄養科学部に
フード・マネジメント学科が開設します。
新しい「食」へのチャレンジを目指す
フード・マネジメント学科の概要について、
学科主任(予定)の太田英明教授に聞きました。

「フード・マネジメント」とは？

九州における農業産出額は全国の約2割を占めています。農産物を活用した食産業の九州全体の食品製造業出荷額は、4兆3000億円を超えています。農産物そのものの出荷額が、約1兆6600億円であることを考えると、食品加工・製造等の食産業は、九州経済を牽引する重要な産業です。

フード・マネジメント学科は、「新たな食品の開発による食産業の活性化」という、九州の食産業全体が抱えている課題に取り組んでいきます。

食品の開発、食の安全性だけでなく、その先にある「販路開拓」「輸出等」による外需の獲得、「生産性の向上」による製品の高付加価値化を実現し、「食」に貢献できる人材を育成します。

カリキュラムについて

本学と30を超える企業・団体とコンソーシアムを組成し、専門的・実践的な人材を育成する教育プログラムを策定しました。

本学科では、1・2年次に、栄養科学・食品科学

の基礎科目をしつかりと習得し、3・4年次に、それをビジネスに結び付けるためのマーケティング系科目を充実させています。

また、本学の教員のみならず、食産業の第一線で活躍する企業・団体の現役プロによる授業も数多く配置しています。座学だけではなく、国内外での研修やインターンシップ等、フィールドワーク科目を1年次から4年次まで体系的に編成しており、学びの場所は、キャンパスの外にも

カリキュラムの運営・協力の企業・団体



拡がります。さらに、海外ビジネスの即戦力となるようTOEIC600点以上を目標とした語学教育にも力を入れています。

卒業後の進路について

本学科を卒業後は、主に食品関連企業等での食品開発・商品開発の場で活躍することが期待されます。是非「栄養科学・食品科学をビジネスに繋げる力」を身につけて、即戦力として活躍していただきたいと思っています。また、昨今、日本食は世界からも高い評価を得ており、各企業が積極的に海外展開に取り組んでいますので、活躍の場は世界に拡がっていきます。さらに、公務員として、自治体の政策に携わり、「地産地消」に貢献することも可能ですし、理系科目を中心に履修することで、研究職に就くこともできます。是

取得可能な免許・資格

- ☐ HACCP管理者資格
- ☐ 食品衛生監視員資格
- ☐ 食品衛生管理者資格
- ☐ 食品微生物検査技士
- ☐ フードスペシャリスト認定試験受験資格
- ☐ 専門フードスペシャリスト認定試験受験資格
- ☐ 検査分析士
- ☐ 食品表示検定
- ☐ 調理師 ※調理師免許コース履修者
- ☐ TOEIC600点以上 ※ビジネス英語コース履修者 等

非、多様な進路の中で、自身に合った選択をしていただきたいと思います。

さつぱり

世界の食の市場規模は、2020年に、現在の340兆円から680兆円に倍増します。特にアジアは、約3倍に拡大することが見込まれています。日本においても、国内の農産物・食品の輸出額を現在の4500億円から、2020年には1兆円規模を目指すとの目標が設定されています。このような食関連分野においては、原材料の生産から、その材料が加工され、消費者の手に渡るまでを総合的にマネジメントできる能力が必要とされているのです。

フード・マネジメント学科は、「食の中村」が、現状に満足することなく、「食」の新たな可能性にチャレンジしていく新しい学科です。来年4月に1期生を迎える日を楽しみにしています。

フード・マネジメント学科
特設サイトがオープン!

「発見!フードマネジメントな365日」

<http://foodmg.nakamura-u.ac.jp/>



平成29年度 入学試験のお知らせ

入学定員及び募集人員

中村学園大学

入試種別 学部 学科	入学 定員	推薦入学選考			試験入学選考		大学入試センター 試験利用入学試験		外国人 留学生 特別入学 試験	帰国子女 特別入学 試験	編入・ 転入学 試験
		公募制	指定校制	併設校制 ※1	前 期	後 期	前 期	後 期	試験	試験	試験
栄養科学部 栄養科学科	200	50	20	20以内	90	5	12	3	若干名	若干名	20以内
栄養科学部 フード・マネジメント学科	100	20	15	10以内	40	5	7	3	若干名	若干名	—
教育学部 児童幼児教育学科	220	65	20	15以内	95	5	15	5	若干名	若干名	10以内
流通科学部 流通科学科	220	20	70	20以内	85	5	7	3	10 ^{※2}	若干名	20以内
合 計	740	155	125	65以内	310	20	41	14	若干名・10	若干名	

※1 中村学園女子高等学校、中村学園三陽高等学校のみ対象
※2 推薦入学選考、試験入学選考、現地入学選考の合計
※3 編入・転入学試験の募集人員は入学定員には含まない

中村学園大学短期大学部

入試種別 学科	入学 定員	推薦入学選考			試験入学 選考	外国人 留学生 特別入学 試験	社会人 特別 入学試験
		公募制	指定校制	併設校制 ※1			
食物栄養学科	80	15	40	4以内	21	若干名	若干名
キャリア開発学科	120	10	90	10以内	10	若干名	若干名
幼児保育学科	190	80	60	15以内	35	若干名	若干名
合 計	390	105	190	29以内	66	若干名	若干名

※1 中村学園女子高等学校、中村学園三陽高等学校のみ対象

入学試験情報

中村学園大学

入試種別	出願期間	試験日	試験会場	合格発表日
推薦入学選考(公募制・併設校制)	平成28年 11/1(火) ▶ 11/9(水)	11/19(土)	福岡(本学)	11/26(土)
推薦入学選考(指定校制)				
試験入学選考(前期)	平成29年 1/10(火) ▶ 1/24(火)	2/1(水) 栄養科学部 フード・マネジメント学科 2/2(木) 流通科学部 流通科学科 栄養科学部 栄養科学科 教育学部 児童幼児教育学科	福岡(本学)・山口・長崎 熊本・大分・宮崎・鹿児島	2/10(金)
試験入学選考(後期)	平成29年 2/13(月) ▶ 2/23(木)	3/4(土)	福岡(本学)	3/9(木)
大学入試センター試験利用入学試験(前期)	平成29年 1/10(火) ▶ 1/24(火)	本学の個別学力試験は課さない	—	2/10(金)
大学入試センター試験利用入学試験(後期)	平成29年 2/13(月) ▶ 3/1(水)	本学の個別学力試験は課さない	—	3/9(木)
編入・転入学試験 ※栄養科学科は編入のみ	平成28年 9/12(月) ▶ 9/21(水)	10/1(土)	福岡(本学)	10/12(水)
帰国子女特別入学試験				
外国人留学生特別入学試験(推薦入学選考) ※流通科学科のみ	平成28年 11/14(月) ▶ 11/30(水)	12/17(土)	福岡(本学)	12/27(火)
外国人留学生特別入学試験(試験入学選考)	平成29年 1/13(金) ▶ 1/26(木)	2/18(土)	福岡(本学)	2/24(金)

中村学園大学短期大学部

入試種別	出願期間	試験日	試験会場	合格発表日
推薦入学選考(公募制・併設校制)	平成28年 11/1(火) ▶ 11/9(水)	11/20(日) ※キャリア開発学科(指定校制)は11/19(土)	福岡(本学)	11/26(土)
推薦入学選考(指定校制)				
試験入学選考	平成29年 1/10(火) ▶ 1/24(火)	2/3(金)	福岡(本学)・長崎・熊本 大分・宮崎・鹿児島	2/10(金)
社会人特別入学試験	平成28年 9/12(月) ▶ 9/21(水)	10/1(土)	福岡(本学)	10/12(水)
外国人留学生特別入学試験(試験入学選考)	平成29年 1/13(金) ▶ 1/26(木)	2/18(土)	福岡(本学)	2/24(金)

中村学園大学大学院

秋 期 入 試					春 期 入 試			
研究科	入試種別	出願期間	試験日	合格発表	入試種別	出願期間	試験日	合格発表
栄養科学研究科(博士後期課程)	試験入学選考	平成28年 9/14(水) ▼ 9/29(木)	10/15(土)	10/21(金)	試験入学選考	平成29年 1/12(木) ▼ 1/30(月)	2/18(土)	2/24(金)
栄養科学研究科(博士前期課程)	推薦入学選考 試験入学選考 社会人特別				試験入学選考 社会人特別 外国人留学生			
教育学研究科(修士課程)	推薦入学選考 試験入学選考 社会人特別				試験入学選考 社会人特別			
流通科学研究科(修士課程)	推薦入学選考 試験入学選考 社会人特別 外国人留学生				試験入学選考 社会人特別 外国人留学生			

入学定員…栄養科学研究科 博士後期課程3名・博士前期課程6名、教育学研究科 修士課程5名、流通科学研究科 修士課程10名

受講料
無料

平成28年度 第43回

公開講座

テーマ

楽しい人生をおくるために

開講式(挨拶) 学長/甲斐 諭 13:00~13:05(5分) 1号館10階 大講義室

● **Aコース** 2016年10月8日(土) 定員/200名 ●

A-1 食でストレス緩和を
ー 嗜好性飲料って効果があるの? ー

13:05~14:35(90分) 講師 栄養科学部 教授 太田 英明 (食品加工学、食品機能学、食品学)

A-2 長寿と食を科学する
ー 楽しく健康な人生を送るための食生活について考える ー

14:50~16:20(90分) 講師 栄養科学部 准教授 安武 健一郎 (臨床栄養学)

● **Bコース** 2016年10月29日(土) 定員/200名 ●

B-1 地域活性化のマーケティング
ー いくつかの事例を通じて ー

13:05~14:35(90分) 講師 流通科学部 教授 片山 富弘 (マーケティング・マネジメント論)

B-2 人生を楽しむマナー

14:50~16:20(90分) 講師 キャリア開発学科 講師 藤島 淑恵 (人的資源管理)

● **Cコース** 2016年11月12日(土) 定員/40名 ●

いきいき動作で、楽しい人生を

13:05~14:35(90分) 講師 教育学部 教授 吉川 昌子 (発達臨床心理学)

● **Dコース** 2016年11月26日(土) 定員/200名 ●

D-1 日本語学から「絵本」をみる
ー 子どもから大人まで楽しめる絵本の選び方・楽しみ方 ー

13:05~14:35(90分) 講師 幼児保育学科 講師 川俣 沙織 (日本語学(文法))

D-2 18歳選挙権と若者の政治意識

ー 戦後の日本における主権者教育の軌跡 ー

14:50~16:20(90分) 講師 幼児保育学科 講師 橋本 一雄 (公法学)

● **Eコース** 2016年12月3日(土) 定員/180名 ●

調理のススメ

ー 冬野菜を活用して健康管理 ー

13:05~16:05(180分) 講師 食物栄養学科 教授 三堂 徳孝 (調理学)

閉講式(挨拶) 公開講座委員長/大和 孝子

16:05~16:10(5分) 7号館 7504教室

お申し込み方法

受講料
無料

定員になり次第、締め切らせていただきます。

「受講申し込み専用はがき」(官製はがき可)または「Eメール」にて、①住所、②氏名、③電話番号、④受講希望コース(講座毎ではなく、コース毎でのお申し込みとなります)を明記のうえ、

右記の期間にお申し込みください。

※電話・FAXでの申し込み受付はいたしておりません。

※受講申込者からご提供いただく個人情報、受講票の発送、今後の公開講座開催に関する情報のご案内、公開講座の改善を目的とした統計資料を作成するためにのみ使用いたします。

■託児所のご利用について(利用料無料)

公開講座の各コース開催日には、学内に託児所(ベビーシッター会社への委託)を設けております。利用を希望される方は、直接下記の委託先へお電話にてお問い合わせください。

委託先 (株)テノサポート

※公益社団法人全国保育サービス協会

〒812-0036 福岡市博多区上呉服町10-10

TEL 0120-8000-29

お申し込み期間 9月1日(木)~右記締め切り日まで

※開催日当日のお申し込み不可 ※受付時間 9:00~18:00(日・祝日は休み)

なお、不測の事故に対応するため委託先が保険に加入してしており、保険適用範囲以内では補償されますが、大学当局は事故の責任を負わないことを申し添えます。

■お申し込み期間 9月1日(木)より

Aコース	9月28日(水)まで
Bコース	10月19日(水)まで
Cコース	10月31日(月)まで
Dコース	11月16日(水)まで
Eコース	11月22日(火)まで

■託児所のお申し込み締め切り日

Aコース	10月5日(水)まで
Bコース	10月26日(水)まで
Cコース	11月9日(水)まで
Dコース	11月22日(火)まで
Eコース	11月30日(水)まで

会場には駐車場がありません。公共交通機関をご利用ください。



交通案内

■天神から(西鉄バス)所要時間約20分

天神バスセンター向側(天神コア前) 7系乗場 200, 201, 203, 204, 205, 206, 208番系統バスに乗り、「中村大学前」下車

■天神から(福岡市営地下鉄七隈線)所要時間約10分
天神南駅から橋本行に乗り、「別府駅」下車1番出口から徒歩1分

■博多駅から(西鉄バス)所要時間約30分

○博多マルイ前(B・C・D乗場)から17, 19, 214番系統バスに乗り、「中村大学前」下車
○博多バスターミナル1Fから200, 201, 202, 203, 204, 208番系統バスに乗り、「中村大学前」下車

お申し込み・お問い合わせ先

中村学園大学・中村学園大学短期大学部

国際交流・社会連携課「公開講座」係

TEL. 092-851-2531(代)

Eメール | n-kouza@nakamura-u.ac.jp

〒814-0198 福岡市城南区別府5丁目7番1号

ホームページ | http://www.nakamura-u.ac.jp/

卒業生インタビュー／

先輩に 会いたい！

さまざまな現場で活躍する
中村の卒業生をインタビュー！
先輩たちの“今”を紹介します。

OB・OG
interview
vol.06



キャリア開発学科卒業後、
大好きな地元・唐津に戻って働く
柴田和泉さんに、
短大時代の思い出や
仕事のやりがいについて
お話を伺いました。



柴田 和泉さん izumi shibata

平成24(2012)年度 キャリア開発学科卒業

勤務先: 日旅サービス株式会社

就職を視野に入れ キャリア開発学科を選択

中村に入学する前にはすでに「短大卒業後は就職したい」と決めていたので、ビジネスマナーなど実践的なことが学べるキャリア開発学科を選びました。

私の仕事は旅行会社のカウンター業務なので、毎日たくさんのお客様と接していますが、授業の中で丁寧な言葉づかいや敬語、電話の応対をしっかり身につけることができていたおかげで、お客様の対応やさまざまな仕事でとても役に立っています。

2年間という短い学生生活なのであつという間でしたが、寮に住んでいましたし、学園祭実行委員会に所属していたので、他学科の友人もたくさんでき、とても充実していました。当時、寮にはエアコンがなかったので夏と冬は本当に辛かったのですが、それも今となつては良い思い出です。



学生時代に

資格取得の勉強で鍛えた 集中力で、勉強の日々！

私は、自然がたくさんあつて海の幸が美味しい地元・唐津がとにかく大好きなんです。4人姉妹なのですが、大人になつた今でも仲が良く全員が地元に残っています。そんな状況もあつて「就職は唐津で」というのがはじめから第一条件でした。元々、旅行代理店を志望していたわけではないのですが、旅のご提案をしてお客様に喜んでいただけると、「また頑張ろう」という気持ちになりやりがいを感じます。

最近は旅行もインターネットで予約する方が増えていますが、ネットでは分からないことをお伝えできたり、いろいろなご提案ができるのがカウンター業務の魅力。幅広い知識が必要で勉強の日々ですが、学生時代に資格取得の勉強で鍛えた集中力で頑張りたいと思います。



学生一人ひとりに応じた指導で進路選択をサポート!

すべての学科で昨年を上回る就職率を達成(同率含む)

進路系統別にスタッフを配置し、学生としっかり向き合うことを大切にしています。

また教員と就職支援課が連携し『自ら考え行動する力』を引き出し、学生自身が

行動することで高い就職率を実現しています。

就職率

大学

98.9%

就職率

短期大学部

99.3%

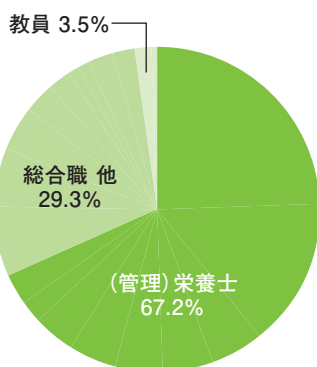
栄養士系

[栄養科学部]

管理栄養士として
確かな就職実績
病院や公務員、
学校現場でも幅広く活躍

病院や栄養教諭、公務員、食品会社
など専門性の高い知識を要する分野
で、幅広く活躍しています。

就職率 **98.5%**

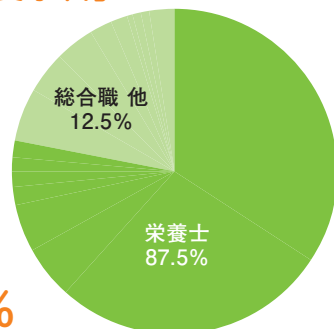


[短期大学部 食物栄養学科]

希望に応じて
きめ細かい就職支援
専門知識を活かし
幅広い分野で決定

栄養士として保育所、受託給食会社
はもちろん専門知識を活かし食品会
社などの企業にも就職。活躍の幅を
広げています。

就職率 **99.2%**



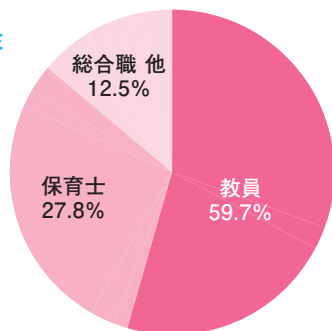
幼保教員系

[教育学部]

児童、幼児に関わる高い専門性
専門職就職率87.5%

児童、幼児に関わる高い専門性を生
かし、小学校・特別支援学校・幼稚園
等の教育関係、保育士として医療・福
祉関係に就職。また、教員採用試験
の現役合格者数は70名(実数56
名)と高い実績を誇ります。

就職率 **100%**

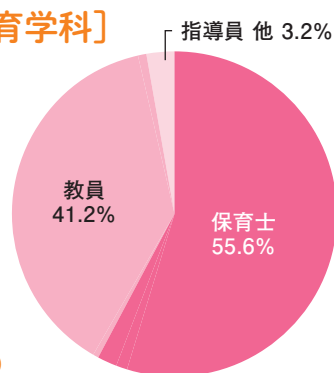


[短期大学部 幼児保育学科]

子どもの現在と
未来のための仕事
専門職就職率96.8%

ほとんどの学生が幼稚園教諭や保
育士といった免許・資格を活かして就
職していくことが特徴。今年は、社会
的ニーズから、保育士として就職する
学生が増加しました。

就職率 **100%**



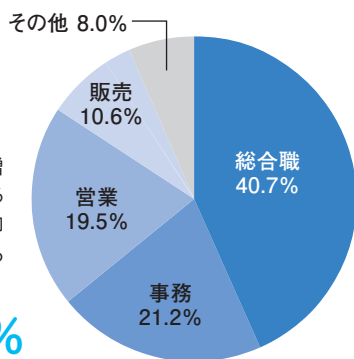
一般職系

[流通科学部]

多様な就職先に合わせた、
多彩な就職サポートによって
高い就職率を実現

就職支援課で受付する求人票の増
加に伴い、学校求人での就職が決まる
割合が増加しました。業種別では、卸
小売業界への就職が最も多いところ
が特徴です。

就職率 **98.3%**

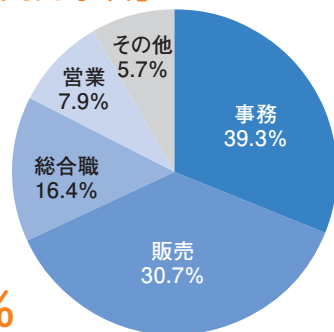


[短期大学部 キャリア開発学科]

希望、適性、キャリアなど
多様な角度から考察し
進路を照らし出す就職支援

在学中に取得した様々な検定資格
やインターンシップ(必修)で学んだス
キルを活かし、事務職や販売職を中心
に就職しています。

就職率 **98.6%**



この授業に
注目!



の卒業生を講師に迎え、現場での具体的なお話を伺っています。

基礎の理論は講義で学び、さらに実際の職場のイメージを膨らませるのがこの授業の特徴。現場で働く先輩栄養士からの体験談やアドバイスは学生たちの関心を高め、実際の就職先や校外実習先の選定に大いに役立っている。と、内田先生は話します。今後もいろいろな分野から先輩栄養士を招き、栄養士業務についての理解を深めていきます。

中村学園ならではの授業や学生に人気の授業など、ユニークな講義や実習を紹介します。

栄養士基礎講座

食物栄養学科 内田 和宏准教授



**先輩栄養士の講義を通して
将来の選択肢を広げる**

食物栄養学科を卒業する学生の約8割が栄養士として活躍していますが、ひとくちに栄養士といっても就職先はさまざま。保育園や高齢者施設、一般産業給食など多岐にわたるなかで、どんな職場で働きたいかの動機付けを目的としてこの授業を開講しました。この栄養士基礎講座では、現在も栄養士として働く中村学園



担当教員コメント

先輩栄養士の生の声を聞ける、とても興味深い授業です。講師としていろいろな職業の方々に来てもらえるのも、各分野で多くの卒業生が活躍する中村学園だからこそ。どんな仕事に就きたいか、この授業で夢を膨らませてください。

食物栄養学科
内田 和宏准教授



第3回の講師は、卒業生の古川洋子先生。委託給食や高齢者施設に勤務された経験から、講義では、体験談も交えながら栄養士の現場を学生に伝えてくださいました。

▶▶▶ Student's Voice

将来は保育園の栄養士として働くのが夢。この授業では栄養士が実際にどんな仕事をしているのかわかるので、とてもためになります。これからもっと専門的な知識を増やして、将来に役立つ力を身につけたいと思います。

食物栄養学科1年 楠 あかりさん
(福岡県立八女高等学校)



現場で働く先輩方の体験談を直接聞くことができる、とても貴重な時間です。食が多様化し、健康志向も高まっているので、多くの人々の健康をサポートできるような食品を開発する業務に携わりたいと考えています。

食物栄養学科1年 三島 すみれさん
(長崎県立大村高等学校)





毎年11月に開催される学園祭「霜月祭」に向け、
新体制で始動した『学園祭実行委員会』を訪ねました!



開催50回目という節目の年に相応しく、パワーアップした「霜月祭」を届けたい

※写真で着用しているジャンパーは、昨年度のテーマ「歩」を背中にプリントした昨年度のスタッフジャンパー。今年はどんなジャンパーが出来るか楽しみです。

「打ち込んだ分だけ成果を出せるのが、この『学園祭実行委員会』の仕事。学生生活に大きなやりがいやプラスすることができそうです」と笑顔で語ってくれたのは、500名以上もいるメンバーのリーダーを務める栄養科学部3年生の三好舞依さん。11月の「霜月祭」開催に向け、「昨年のをを超えたい!」と準備を進めています。

三好さんたちが今回、重要な課題のひとつとして掲げているのは、「より多くの学生に来てもらい、楽しんでもらうにはどうしたら良いか」ということ。期間中どのようなイベントが行われるのかを事前にしっかりと伝えられるよう、新聞などへの広告や当日までのカウントダウン看板など、告知の方法についてもあれこれと頭を悩ませます。

特に、今年は開催50回目となる節目の年。昨年超えを目指すのはもちろん、「ぜひ派手にやりたい」と三好さん。芸能人を呼ぶ企画の運営などを行う総合企画パートや、フードバザーを取り仕切るフードパートなど、全部で8つある各パートのリーダーやメンバーたち全員で、11月の本番までを全力で走り抜きます。

500人以上の学生が
同じ目標に向かって走る
学園一の巨大組織



より多くの新生に学園祭実行委員会に参加してもらえるよう毎年開催する「学実説明会」。今年はたくさんの方の新生が説明会に集まり、そのうち200人程度が新戦力として加わりました。



大いに盛り上がったミスキャンパスコンテスト2015。これらのステージイベントはステージパートが担当します。



準備期間はもちろん、「霜月祭」当日もスタッフ全員大忙し。

平成27年度決算は、平成28年5月26日開催の理事会において承認され、評議員会に報告し、意見を伺いました。平成27年度は第6次中期総合計画（平成27年度から平成29年度）の開始年度として、学園各学校が事業計画達成に向けて事業を行いました。その決算の概要は次のとおりです。

昨年度に引き続き、中村学園の5つの基金に対して、学園各学校の卒業生、学校教職員OB、事業部職員OB、中村学園会の多くの方から寄付金

を賜り、基金の果実収入で学生・生徒・留学生への奨学金および大学教員への研究支援等目的に添って充当させていただきました。厚く感謝申し上げます。今後もさらなる学生の満足度を高めつつ教育研究の充実と財政の健全化に努めてまいりますので、皆さま方のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

詳しくは学園のホームページをご参照ください。

平成27年度の資金の状況と、その年度に行った諸活動に伴う資金の動きを管理することを目的に作られた表です。

(単位／千円)

収入の部				支出の部			
科目	予算	決算	差異	科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金収入 1	5,363,430	5,403,114	△39,684	人件費支出 5	4,008,990	3,944,194	64,795
手数料収入 2	155,880	175,739	△19,859	教育研究経費支出	1,291,440	1,194,640	96,799
寄付金収入	9,930	12,725	△2,795	管理経費支出	533,890	493,936	39,953
補助金収入 3	1,213,960	1,348,271	△134,311	借入金等利息支出	10,270	10,267	3
(国庫補助金収入)	(472,930)	(548,706)	(△75,776)	借入金等返済支出	188,000	188,000	0
(地方公共団体補助金収入)	(738,530)	(797,065)	(△58,535)	施設関係支出 6	195,100	195,048	51
(学術研究振興資金収入)	(2,500)	(2,500)	(0)	設備関係支出 7	210,670	196,943	13,726
資産売却収入	1,809,260	2,109,290	△300,030	資産運用支出 8	3,609,540	4,239,037	△629,497
付随事業・収益事業収入	238,590	259,571	△20,981	その他の支出	470,220	471,519	△1,299
受取利息・配当金収入 4	160,000	188,404	△28,404	[予備費]	18,850		18,850
雑収入	220,980	237,200	△16,220	資金支出調整勘定	△304,450	△322,080	17,630
前受金収入	1,087,420	1,183,536	△96,116				
その他の収入	378,510	702,567	△324,057				
資金収入調整勘定	△1,370,910	△1,434,247	63,337				
前年度繰越支払資金	4,355,890	4,355,898	△8	翌年度繰越支払資金	3,390,420	3,930,565	△540,145
収入の部合計	13,622,940	14,542,073	△919,133	支出の部合計	13,622,940	14,542,073	△919,133

※千円単位で表示する際に千円未満を切り捨てているため会計などにおいて差異が生じる場合があります。

平成27年度の諸活動に伴うすべての収入・支出の内容とバランスを「教育活動収支」「教育活動外収支」「特別収支」にわけ、学園の経営状況を示します。

(単位／千円)

教育活動収支					特別収支				
区分	科目	予算	決算	差異	区分	科目	予算	決算	差異
事業活動収入の部	学生生徒等納付金	5,363,430	5,403,114	△39,684	事業活動収入の部	資産売却差額	232,430	250,895	△18,465
	手数料	155,880	175,739	△19,859		その他の特別収入	76,290	81,067	△4,777
	寄付金	9,930	14,209	△4,279		(施設設備寄付金)	(0)	(0)	(0)
	(現物寄付金)	(0)	(1,483)	(△1,483)		(現物寄付金)	(28,100)	(32,945)	(△4,845)
	経常費等補助金	1,165,770	1,300,149	△134,379		(施設設備補助金)	(48,190)	(48,122)	(68)
	(国庫補助金)	(428,400)	(504,398)	(△75,998)		特別収入計	308,720	331,962	△23,242
	(地方公共団体補助金)	(734,870)	(793,251)	(△58,381)	事業活動支出の部	資産処分差額	50,200	50,171	28
	(学術研究振興資金)	(2,500)	(2,500)	(0)		その他の特別支出	0	0	0
	付随事業収入	208,590	219,571	△10,981		特別支出計	50,200	50,171	28
	雑収入	220,980	237,200	△16,220		特別収支差額	258,520	281,791	△23,271
	(退職給与引当金戻入額)	(0)	(0)	(0)		[予備費]	18,400		18,400
	教育活動収入計	7,124,580	7,349,984	△225,404		基本金組入前当年度収支差額	634,430	1,153,939	△519,509
事業活動支出の部	人件費	4,025,970	3,948,218	77,751		基本金組入額合計 5	△421,630	△386,816	△34,813
	(退職給与引当金繰入額)	(154,940)	(139,696)	(15,243)		当年度収支差額	212,800	767,122	△554,322
	教育研究経費	2,216,280	2,120,271	96,008		前年度繰越収支差額	△2,824,170	△2,824,165	△4
	(減価償却額) 4	(924,840)	(924,147)	(692)		基本金取崩額	14,740	14,744	△4
	管理経費	667,460	627,194	40,265		翌年度繰越収支差額	△2,596,630	△2,042,298	△554,331
	(減価償却額) 4	(133,570)	(133,258)	(311)		事業活動収入計 2	7,623,300	7,910,351	△287,051
	徴収不能額等	290	289	0		事業活動支出計 3	6,988,870	6,756,412	232,457
	教育活動支出計	6,910,000	6,695,974	214,025					
	教育活動収支差額	214,580	654,010	△439,430					
教育活動外収支	受取利息・配当金	160,000	188,404	△28,404					
	その他の教育活動外収入	30,000	40,000	△10,000					
	教育活動外収入計	190,000	228,404	△38,404					
	借入金等利息	10,270	10,267	3					
	その他の教育活動外支出	0	0	0					
	教育活動外支出計	10,270	10,267	3					
	教育活動外収支差額	179,730	218,137	△38,407					
	経常収支差額 1	394,310	872,147	△477,837					

※千円単位で表示する際に千円未満を切り捨てているため会計などにおいて差異が生じる場合があります。

平成27年度決算の主なポイント

大学院・大学・短期大学部

- 大学開学50周年記念行事費用
- 中央南館跡地整備工事
- 中央本館、東2号館1・2階改修工事
- 大学隣接地家屋解体、跡地整備工事
- ラーニングスペース備品設置(機器)
- 1号館6階演習パソコン室更新

女子中学校・高等学校

- スーパーグローバルハイスクール事業経費
- 中学校棟各教室ガラス黒板設置
- 中学校棟各教室プロジェクタ更新

三陽中学校・高等学校

- スクールバス買替

彦岐幼稚園

- スクールバス買替

平成27年度末における資産、負債、基本金及び収支差額を明らかにし、学園の財政状態を表します。

(単位／千円)

資産の部				負債の部			
科目	本年度末	前年度末	増 減	科目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	39,802,321	38,476,059	1,326,262	固定負債	1,632,319	1,816,296	△183,976
有形固定資産	28,796,951	29,611,630	△814,678	流動負債	1,857,988	1,996,338	△138,349
特定資産	6,515,526	5,671,005	844,521	負債の部合計	3,490,308	3,812,634	△322,326
その他の固定資産	4,489,844	3,193,424	1,296,419	純資産の部			
流動資産	4,425,342	4,919,991	△494,649	基本金	42,779,654	42,407,582	372,072
				繰越収支差額	△2,042,298	△2,824,165	781,866
				純資産の部合計	40,737,355	39,583,416	1,153,939
資産の部合計	44,227,664	43,396,051	831,612	負債及び純資産の部合計	44,227,664	43,396,051	831,612

※千円単位で表示する際に千円未満を切り捨てているため会計などにおいて差異が生じる場合があります。

平成28年度予算は、平成28年3月14日開催の評議員会及び22日開催の理事会において承認されました。

その概要は次のとおりですが、特筆すべき点として、収入に平成29年度開設予定の栄養科学部フード・マネジメント学科の入学検定料及び前受授業料等が計上されていることが挙げられます。

ますます学生生徒等の確保が厳しくなる中で、財政基盤の安定を図るために予算の適正かつ厳正な執行に努めてまいります。

平成28年度の資金の状況と、その年度に行う諸活動に伴う資金の動きを管理することを目的に作られた表です。

(単位/千円)

平成28年度資金収支予算書	収入の部				支出の部			
	科目	28年度予算	前年度予算	増減(△)	科目	28年度予算	前年度予算	増減(△)
平成28年4月1日から平成29年3月31日	学生生徒等納付金収入 1	5,314,360	5,363,430	△49,070	人件費支出 5	4,003,740	4,008,990	△5,250
	手数料収入 2	160,540	155,880	4,660	(退職金支出)	(86,960)	(219,910)	(△132,950)
	寄付金収入	4,640	9,930	△5,290	教育研究経費支出	1,194,590	1,291,440	△96,850
	補助金収入 3	1,114,000	1,213,960	△99,960	管理経費支出	541,080	533,740	7,340
	(国庫補助金収入)	(368,100)	(472,930)	(△104,830)	借入金等利息支出	6,710	10,270	△3,560
	(地方公共団体補助金収入)	(745,900)	(738,530)	(7,370)	借入金等返済支出	188,000	188,000	0
	(学術研究振興資金収入)	(0)	(2,500)	(△2,500)	施設関係支出 6	418,750	195,100	223,650
	資産売却収入	5,800	1,809,260	△1,803,460	設備関係支出 7	118,290	210,670	△92,380
	付随事業・収益事業収入	228,130	238,590	△10,460	資産運用支出 8	681,080	3,609,540	△2,928,460
	受取利息・配当金収入 4	137,000	160,000	△23,000	その他の支出	302,250	470,220	△167,970
	雑収入	96,700	220,980	△124,280	[予備費]	19,000	19,000	0
	借入金等収入	0	0	0	資金支出調整勘定	△171,760	△304,450	132,690
	前受金収入	1,093,090	1,087,420	5,670				
	その他の収入	200,370	378,510	△178,140				
	資金収入調整勘定	△1,145,680	△1,370,910	225,230				
	前年度繰越支払資金	3,390,420	4,355,890	△965,470	翌年度繰越支払資金	3,297,640	3,390,420	△92,780
	収入の部合計	10,599,370	13,622,940	△3,023,570	支出の部合計	10,599,370	13,622,940	△3,023,570

平成28年度の諸活動に伴うすべての収入・支出の内容とバランスを「教育活動収支」「教育活動外収支」「特別収支」にわけ、学園の経営状況を示しています。(単位/千円)

平成28年度事業活動収支予算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日

教育活動収支				
区分	科 目	28年度予算	前年度予算	差 異
事業活動収入の部	学生生徒等納付金	5,314,360	5,363,430	△49,070
	手数料	160,540	155,880	4,660
	寄付金	4,640	9,930	△5,290
	(現物寄付金)	(0)	(0)	(0)
	経常費等補助金	1,107,450	1,165,770	△58,320
	(国庫補助金)	(364,760)	(428,400)	(△63,640)
	(地方公共団体補助金)	(742,690)	(734,870)	(7,820)
	(学術研究振興資金)	(0)	(2,500)	(△2,500)
	付随事業収入	188,130	208,590	△20,460
	雑収入	96,700	220,980	△124,280
	(退職給与引当金戻入額)	(0)	(0)	(0)
	教育活動収入計	6,871,820	7,124,580	△252,760
事業活動支出の部	人件費	4,075,270	4,025,940	49,330
	(退職給与引当金繰入額)	(132,370)	(154,900)	(△22,530)
	教育研究経費	2,125,750	2,216,160	△90,410
	(減価償却額) 4	(931,160)	(924,720)	(6,440)
	管理経費	681,070	667,310	13,760
	(減価償却額) 4	(139,990)	(133,570)	(6,420)
	徴収不能額等	0	0	0
	教育活動支出計	6,882,090	6,909,410	△27,320
	教育活動収支差額	△10,270	215,170	△225,440

教育活動外収支				
区分	科 目	28年度予算	前年度予算	差 異
収入事業活動	受取利息・配当金	137,000	160,000	△23,000
	その他の教育活動外収入	40,000	30,000	10,000
	教育活動外収入計	177,000	190,000	△13,000
支出事業活動	借入金等利息	6,710	10,270	△3,560
	その他の教育活動外支出	0	0	0
	教育活動外支出計	6,710	10,270	△3,560
	教育活動外収支差額	170,290	179,730	△9,440
	経常収支差額 1	160,020	394,900	△234,880

特 別 収 支				
区分	科 目	28年度予算	前年度予算	差 異
事業活動収入の部	資産売却差額	0	232,430	△232,430
	その他の特別収入	10,540	76,290	△65,750
	(施設設備寄付金)	(0)	(0)	(0)
	(現物寄付金)	(3,990)	(28,100)	(△24,110)
	(施設設備補助金)	(6,550)	(48,190)	(△41,640)
	特別収入計	10,540	308,720	△298,180
事業活動支出の部	資産処分差額	14,280	50,190	△35,910
	その他の特別支出	0	0	0
	特別支出計	14,280	50,190	△35,910
	特別収支差額	△3,740	258,530	△262,270
	[予備費]	19,000	19,000	0
	基本金組入前当年度収支差額	137,280	634,430	△497,150
	基本金組入額合計 5	△754,730	△421,630	△333,100
	当年度収支差額	△617,450	212,800	△830,250
	前年度繰越収支差額	△2,596,630	△2,824,170	227,540
	基本金取崩額	130	14,740	△14,610
	翌年度繰越収支差額	△3,213,950	△2,596,630	△617,320
	事業活動収入計 2	7,059,360	7,623,300	△563,940
	事業活動支出計 3	6,922,080	6,988,870	△66,790

平成28年度予算の主なポイント

大学院・大学・短期大学部

☐フード・マネジメント学科広告費用

☐1号館10階大講義室AV機器更新

☐セミナーハウスバス買替

三陽中学校・高等学校

☐高校開学30周年記念行事費用

☐高校棟空調機更新

☐スクールバス買替

女子中学校・高等学校

☐スーパーグローバルハイスクール事業経費

あさひ幼稚園

☐未就園児クラス施設改修工事

吉岐幼稚園

☐預かり保育室増築工事

用語解説

1 学生生徒等納付金収入

入学金・授業料や実験実習費、維持充実費などの学費。学園最大の収入源になります。

2 手数料収入

入学検定料を中心とした手数料による収入、各種証明書の発行手数料も含まれます。

3 補助金収入

国庫補助金の「私立大学等経常費補助金」などで**1**に次ぐ収入源となります。

4 受取利息・配当金収入

学園が保有する預貯金や債権の利息収入です。

5 人件費支出

専任教職員や非常勤講師、嘱託職員、学生アルバイトの給与などへの支出です。

6 施設関係支出

土地や建物などの固定資産取得のための支出です。

7 設備関係支出

教育研究を目的とした機器備品や図書など固定資産取得のための支出です。

8 資産運用支出

将来の固定資産取得のための積立金や特定事業目的のための引当資産などへの繰入額です。

1 経常収支差額

本業の教育活動と財務活動による経常的な収支バランスを表します。

2 事業活動収入

負債とらないすべての収入総額(学生生徒等納付金・手数料・寄付金・補助金など)のことです。

3 事業活動支出

教育研究活動に伴うすべての支出総額のことです。人件費をはじめ教育研究経費、管理経費、借入金等利息などに加え、固定資産の減価償却も含まれます。

4 減価償却額

建物、備品などの有形固定資産の劣化分を耐用年数(使用予定年数)に応じて経常するものです。

5 基本金組入額

固定資産などの取得価格、将来の固定資産取得のための積立金、特定目的(奨学基金、課外活動事業など)基金への積み増しにあてられた額です。

熊本震災ボランティア活動報告 栄養科学部教員と薬膳・食育ボランティア部が参加

栄養科学部調理部門の教員と薬膳・食育ボランティア部の学生が、熊本県益城町における炊き出しボランティア活動に参加しました。この活動は、日本調理およびNPOキャンパーからの炊き出しの協力依頼があり、栄養科学部調理部門教員(三成教授、川島准教授、熊谷助教、入来助手、御手洗助手)および大学同窓会理事の協力のもと、実施されました。

(活動レポート)

熊本県益城町役場第二駐車場では、

4月22日から
NPOキャンパーと尚
綱短期大学
の学生が炊
き出しを行
っており、
5月3日、
8日の間、そ
の活動に参
加する形で一



日約1000食、昼・夕の2回行いました。NPOキャンパーの皆さんや尚綱短期大学生が連日の炊き出しによって疲労困憊のなかでも、笑顔で明るく住民の方々とコミュニケーションをとっているのが印象的でした。私たちも努めて明るく元気に振舞い一人一人に声をかけ、ホスピタリティ精神を持って臨みました。住民の皆さんが涙ぐんで感謝の気持ちを伝えて下さった。



子供たちが感謝のメッセージカードを書いたり、被災地では日常的な家庭の温かい食事を強く望んでいることに気づかされました。食事は

相手を想い心をこめて作ることで、体の栄養や心の栄養となること学び、管理栄養士として食に携わる事は、人の命、そして人の生活に密接に関わっていることを改めて強く感じました。今回の炊き出しでは、並んでくださった住民の方全員に30分以内に温かい状態で食事を提供できるように努めるという事を実践しており、参加した部員全員がホスピタリティ精神について、深く考え学ぶ機会となりました。

今回出会った熊本県益城町の皆様、地震で被害にあわれた皆様の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

薬膳・食育ボランティア部

4年 水上稚菜
2年 深江美帆

流通科学部 特設サイトが開設しました

本学ホームページに流通科学部特設サイトを開設しました。

このサイトは、学部の概要から卒業生のメッセージまで、流通科学部の魅力が詰まったサイトです。一番の特徴であるゼミ活動では、実践的な活動を通して成長した学生の姿を紹介しています。

今回の特設サイトの制作には、在学生が制作に携わり、100名を超える学生アンケートを実施し、スペシャルコンテンツを企画。実際にサイト制作を経験することで、将来の方向性を見つけた学生もいたようです。



制作に参加した流通科学部3年生の山口歩さんは「授業で学んだことを活かしました。このサイトを通して、流通科学部のことをもっと知っていただきたいです。」と話してくれました。

平成28年度 後援会地区連絡会のお知らせ

在学生の保護者を対象として、本学を含め九州内の8会場で開催します。

連絡会では、各学部・学科の教員をはじめ担当職員が各地区へ出向き、本学の教育研究の近況報告とともに在学生の学修・学生生活・就職等に関する全般的説明を行います。また希望者には、教員による個人面談が行われます。

内定者の体験談など就職に関するプログラムを充実させて行う予定です。詳細については、8月に送付する案内資料をご覧ください。

開催日及び会場

開催日	地区	会場
10月15日(土)	福岡	本学
10月23日(日)	佐賀	マリトピア
	大分	大分センチュリーホテル
10月30日(日)	北九州	小倉リーセントホテル
	鹿児島	ホテルセントコスモ
11月6日(日)	長崎	ベストウェスタンプレミアホテル長崎
	熊本	アークホテル熊本城前
11月13日(日)	宮崎	ホテルJALシティ宮崎

【お問合せ】庶務課 TEL 092-851-2559(直通)



国際
交流

「中国ふれあいの場」大学生交流事業に 本学の学生チームが採用されました！

日中交流センターが主催する「中国ふれあいの場」大学生交流事業に、本学の学生チームの企画案が採用されました。この大学生交流事業は、中国との文化交流に関心を有する学生からイベント企画を募集し、優れた企画は「中国ふれあいの場」でのイベントとして実施されます。今回、2016年度秋実施分として全国で本学を含む2大学の企画が採用となりました。

本学のチームは、流通科学部生2名、キャリア開発学科生4名の計6名が「いけばいーやるばい！どんたく隊！」というチーム名で、どんたくのパレードを盛り込んだ文化交流を企画。福岡を代表する銘菓「ひよこ」の振舞いや博多ラーメンの提供など、

食の文化交流も盛り込まれています。学生たちは9月に中国（広州）へ渡航し、現地の大学生と緒に、実施にあたる予定です。

リーダーの平間雅希さん（流通科学部3年）は、「日本のことを知ってもらいたいのはもちろんですが、九州に興味を持ってもらい、熊本・大分の復興に少しでも寄与できれば、という思いで企画しました。これから実施に向けて全員で頑張ります！」と意気込みを話してくれました。



国際
交流

カリフォルニア州立大学 フラトン校より来学

2015年度スーパーグローバルハイスクール（SGH）に指定された中村学園女子高等学校における教員養成研修の二環として、カリフォルニア州立大学フラトン校の教授・学生が、見学や交流のために来学されました。



6月9日は、21世紀型教員養成プログラムで高名な同校の教授陣による「プロフェッショナルセミナー」21世

紀型教育特別講演」が実施されました。翌9日は、本学の施設見学や教育学部の授業見学に加え、教育学部の教員らとディスカッションが行われ、「教員養成」と言う共通の使命を持つ研究者同士、熱の入った意見交換が繰り返されました。

※スーパーグローバルハイスクール（SGH）とは、高等学校等におけるグローバル・リーダー育成に資する教育を通して、生徒の社会課題に対する関心と深い教養、コミュニケーション能力、問題解決力等の国際的素養を身に付け、もって、将来、国際的に活躍できるグローバル・リーダーの育成を図ることを目的としています。（SGH HPより抜粋）中村学園女子高等学校は、2015年度文部科学省よりSGHに指定され、「地球規模の課題「食」を通じたグローバル・リーダーの育成」を目標にしています。

中村学園大学特待生 短期大学部同窓会奨学生 が決定

5月16日、中村学園大学特待生に選ばれた7名の学生に、甲斐学長より決定通知書が渡されました。



中村学園大学特待生決定通知書交付式

これは、本学が実施する試験入学選考において、特に優秀な成績を収めた入学生に対し特別奨学金を支給することにより、社会に有為な人材育成を図ることを目的としています。



中村学園大学短期大学部同窓会奨学生の6名

中村学園大学短期大学部同窓会奨学生に奨学生証が交付されました。この奨学金制度は、学生寮に1年次から在寮する2年次生のうち、特に成績が優秀な学生に対し、短期大学部同窓会から奨学金が給付されるもので、本年度は6名の学生が奨学生に選ばれました。

学内で選挙啓発 キャンペーンを実施

6月23日、キャンパスシヨップ前広場にて福岡市城南区選挙管理委員会と学生による選挙啓発キャンペーンが開催されました。



このキャンペーンは、7月10日の参議院選挙から選挙権年齢が18歳に引き下げられたこと



を受け、学内での選挙啓発活動が企画され、S J（スチューデントジョブ）の学生が投票を呼びかけ、チラシやグッズを配布しました。受け取った学生は、投票への意欲をみせる学生や戸惑った様子の学生など、反応は様々でしたが、関心の高さが窺えました。

名誉教授称号記授与式 を挙行

6月2日、名誉教授称号記授与式が執り行われました。名誉教授の称号は、長きにわたり本学の教育と学術の発展に寄与した功績が高く評価され、授与されるものです。今回、名誉教授の称号が授与されたのは、この春退職された教育学部教授の島内博行先生と、短期大学部食物栄養学科教授の小田隆弘先生です。

教職員が一堂に会するなか、中村理事長より称号記が授与されると、会場は祝福の拍手に包まれました。



小田 隆弘先生



島内 博行先生

第30回管理栄養士 国家試験 合格状況

5月10日、第30回管理栄養士国家試験の合格結果が発表されました。本学の合格状況は、平成27年度栄養科学部卒業生224名全員が受験し、198名が合格（合格者数で全国第3位、九州第1位）、合格率では88.4%という結果でした。

平成27年度 ベストティーチャー賞 表彰

4月21日、平成27年度ベストティーチャー賞の表彰式が行われました。

本学では、教員の意欲向上と授業改善の活性化を図ることを目的として、教育内容・方法の改善に取り組み、教育実践に顕著な成果をあげた教員を「ベストティーチャー賞」として表彰しています。学内の選考委員会が、毎学期に行う学生による授業評価アンケートの結果をもとに受講者数や授業形態、工夫点などを総合的に評価し、大学各学部から1名ずつ、短期大学部から1名の専任教員に授与しています。平成27年度は、左記4名の教員に授与されました。

「平成27年度ベストティーチャー賞」

栄養科学部
山根一文教授

教育学部
吹氣弘高准教授

流通科学部
甲斐 諭教授

短期大学部 幼児保育学科
川俣沙織 講師



SGH

キラッと学びキラッと輝く私へ

中学 学校説明会

- ◆9/17 (土)
第2回「ひとあし早い中女体験」
- ◆10/8 (土)
第3回「まるっと中女」
水仙祭ご招待！」
- ◆11/13 (日)
第4回「入試直前！プレテスト会」

水仙祭(文化祭)

◆10/8 (土) 開催！

高校 オープンスクール

- ◆8/22 (月)
特進コース説明会
- ◆9/10 (土)
第2回学校説明会
- ◆11/12 (土)
第3回学校説明会

合格実績 Up!

国公立大・準大学 **73** 名

私立大 **550** 名 **合格！**

文部科学省 **SGH** 指定校 **中村学園女子中学高校**

「教職員の動き」

◎配置換え人事(平成28年7月1日付)

法人本部総務部・総務・人事課課員

宮本真由子(法人本部財務部経理課課員)

法人本部財務部経理課課員

松村 沙織(教務部課員)

庶務課主任推進役

芹田 英樹(入試広報部主任推進役)

教務部課員

川田 育実(学術情報部課員)

学生部課員

野上 芳子(庶務課課員)

入試広報部係長

島田 恵(法人本部総務部人事課係長)

学術情報部課長補佐

馬場 文晴(教務部課長補佐)

◎退職人事(平成28年6月30日付)

学生部係長

豊増 健治

「創立記念式典 挙行」

5月16日、中村学園各校において創立記念式典が挙行されました。学校法人中村学園は、昭和29年福岡高等栄養学校の開校記念式典が催された5月17日を創立記念日としています。

今年度4月に入学した新入生約1200名が出席し、厳かな雰囲気の中、式典が執り行われました。中村量一理事長より、学園祖中村ハル先生の揺るぎない情熱や人となりが紹介されたほか、ハル先生の信念を成文化した「建学の精神」について述べられました。

式典後には、平成28年度GPA優秀者表彰が行われ、対象学生には甲斐学長から表彰状と記念品が授与されました。



教員の出版物

著者は、本学教員のみ記載※肩書き等は発行日現在のもの



「手がるに園内研修メイキング
— みんなでつくる保育の力」

野中千都
教育学部・准教授 共著
(わかば社 平成28年5月)



「1からの戦略論(第2版)」

片山富弘
流通科学部・教授 共著
(硯学舎 平成28年2月)



「経営ケースブック
新たな市場、顧客を切り拓く」

前田卓雄
流通科学部・准教授 共著
(岡山大学出版会 平成28年5月)



「万国レシピ博覧会」

津田晶子 食物栄養学科・准教授
松隈美紀 食物栄養学科・教授 共著
(海鳥社 平成28年4月)



「子どもの保健II」

中村宏子
幼児保育学科・講師 共著
(一芸社 平成28年4月)

三陽サマープロジェクト

2016
参加無料

8/2(火)
三陽寺小屋!

- 作文教室
 - 書道教室
 - すらら体験
- 【対象】小学生

10:00
12:00

読み
書き
そろばん
タブレット



8/3(水)
サイエンス★ラボ

- ロボット プログラミング教室
 - 理科実験教室
- 【対象】小学5,6年生
【定員】40名

13:00
15:00



8/4(木)
少年野球教室
少年卓球教室

- 【対象】小学6年生男子
【対象】小学5,6年生男子

9:00
12:30

10:00
12:00



8/5(金)
「遊び」の縁日

- ハイブリッド紙飛行機
 - けん玉 ●竹とんぼ
 - 勾玉づくり など
- 【対象】小学生

10:00
12:00



中村学園三陽中学校
〒819-0162 福岡市西区今宿青木1042番33号
TEL092(882)6611 FAX092(882)4387

【会場】本校にて
【申込方法】本校HPもしくは電話・FAXにて
HPアドレス <http://www.nakamura-sanyo.ed.jp>

研究助成金・共同研究・受託研究等の採択状況

平成28年度 科学研究費助成事業

基盤研究C

〔研究者〕河手 久弥(栄養科学部・教授)
〔研究課題名〕妊娠・授乳期の骨強度低下に寄与する食事性因子および骨代謝関連ホルモンの同定
〔研究期間〕平成28年度～平成30年度
〔交付予定額〕4,680,000円

〔研究者〕木村 安美(栄養科学部・教授)
〔研究課題名〕地域高齢者の食料品アクセス能力の維持に関する研究-食事評価からの提案-
〔研究期間〕平成28年度～平成30年度
〔交付予定額〕4,810,000円

〔研究者〕笠原 正洋(教育学部・教授)
〔研究課題名〕反転学習と模擬養育者を導入した保育者児童虐待防止教育プログラムの効果検証
〔研究期間〕平成28年度～平成30年度
〔交付予定額〕1,950,000円

〔研究者〕圓入 智仁(教育学部・准教授)
〔研究課題名〕1920～40年代タイの子ども組織ルークスアにおけるナショナルイズム教育の変遷
〔研究期間〕平成28年度～平成31年度
〔交付予定額〕4,030,000円

〔研究者〕中野 裕史(教育学部・准教授)
〔研究課題名〕走運動による発達神経症モデルラットの記憶消去にAMPキナーゼ経路は関与するか
〔研究期間〕平成28年度～平成30年度
〔交付予定額〕4,290,000円

〔研究者〕野上 俊一(教育学部・准教授)
〔研究課題名〕自己調整学習における不合理な行動に含まれる心的要因に対する評価と操作の変容過程
〔研究期間〕平成28年度～平成30年度
〔交付予定額〕2,600,000円

〔研究者〕近江 貴治(流通科学部・准教授)
〔研究課題名〕低炭素社会に向けた物流・ロジスティクスに関する研究
〔研究期間〕平成28年度～平成30年度
〔交付予定額〕4,810,000円

〔研究者〕森脇 千夏(食物栄養学科・准教授)
〔研究課題名〕高コレステロール食慢性投与によるアルツハイマー型脳機能障害の解明と予防食の探索
〔研究期間〕平成28年度～平成30年度
〔交付予定額〕4,680,000円

挑戦的萌芽研究

〔研究者〕熊原 秀晃(栄養科学部・准教授)
〔研究課題名〕ストレス軽減と快眠を喚起する職場身体活動の可能性を探る:座位・歩行活動変容の効果
〔研究期間〕平成28年度～平成29年度
〔交付予定額〕3,510,000円

奨励研究

〔研究者〕岩尾 祐介(学生部・係長)
〔研究課題名〕学内ワークスタディ制度構築モデルの開発とその共有
〔研究期間〕平成28年度
〔交付予定額〕490,000円

〔研究者〕上野 宏美(栄養クリニック・課員)
〔研究課題名〕生活習慣病予防を目的とした食習慣の確立:『夕食前サラダ咀嚼法』の有効性の検討
〔交付予定額〕500,000円

研究助成金

〔研究者〕中野修治(栄養科学部・教授)
〔研究課題名〕食による乳癌の発症予防と再発予防の分子基盤の構築
〔企業名〕日本私立学校振興・共済事業団(学術研究振興資金)
〔研究期間〕平成28年4月1日～平成29年3月31日
〔交付予定額〕2,500,000円

〔研究者〕田村 孝洋(教育学部・助教)
〔研究課題名〕3軸加速度センサや無線通信デバイスをを用いたスポーツ科学データのクラウドネットワーク構築に関する研究
〔企業名〕公益財団法人電気通信普及財団
〔研究期間〕平成28年4月1日～平成29年3月31日
〔交付予定額〕1,200,000円

研究寄付金

〔研究者〕三堂 徳孝(食物栄養学科・教授)
〔研究課題名〕水産物のレシビー開発
〔企業名〕株式会社ノースイ
〔研究期間〕平成28年度
〔交付予定額〕500,000円

〔研究者〕内山 文昭(栄養科学研究科・教授)
〔研究課題名〕栄養科学研究科 内山教授への研究寄付
〔企業名〕株式会社ヤマノ
〔研究期間〕平成28年度
〔交付予定額〕600,000円

共同研究

〔研究者〕森口 里利子(栄養科学部・講師)
〔研究課題名〕乳幼児用のダシの開発
〔企業名〕株式会社クックチャムプラスシー
〔研究期間〕平成28年4月1日～平成29年3月31日
〔交付予定額〕120,000円

〔研究者〕三堂 徳孝(食物栄養学科・教授)
〔研究課題名〕生ノリ製品の開発に関する研究
〔企業名〕福岡県水産海洋技術センター
〔研究期間〕平成28年4月1日～平成29年3月31日

受託研究

〔研究者〕太田 英明(栄養科学部・教授)
〔研究課題名〕沖縄在来有色豆の機能性と調理加工特性評価
〔企業名〕沖縄県農業研究センター
〔研究期間〕平成28年4月1日～平成29年3月10日
〔交付予定額〕3,317,000円

〔研究者〕片山 富弘(流通科学部・教授)
〔研究課題名〕離島における地域づくりの調査研究
〔企業名〕佐賀県
〔研究期間〕平成28年5月18日～平成28年11月30日
〔交付予定額〕480,000円

〔研究者〕内田 和宏(食物栄養学科・准教授)
〔研究課題名〕健康長寿社会の実現を目指した大規模認知症コホート研究
〔企業名〕国立研究開発法人日本医療研究開発機構
〔研究期間〕平成28年4月1日～平成29年3月31日
〔交付予定額〕3,000,000円

〔受託経緯〕

厚生労働省が2015年策定した認知症施策推進総合戦略(新オレンジプラン)では、7つの柱の一つとして「認知症の予防法、診断法、治療法、リハビリテーションモデル、介護モデル等の研究開発及びその成果の普及の推進」が挙げられている。認知症のリスクを高める因子(糖尿病等)やリスクを軽減させる因子(運動等)を明らかにし、効果的な予防法の確立を目指すため、全国1万人規模の追跡調査が計画されているが、本研究では、その調査の中の栄養調査を受託した。

中村学園大学付属壱岐幼稚園 イベント情報



幼稚園見学会(予約は必要ありません)

9月13日(火)／9月21日(水) 10:30～

未就園児参加可能イベント(見学自由・お土産もあります)

10月8日(土)運動会

入園受付説明会

(10月1日入園願書配布開始・11月1日入園願書受付)

10月21日(金) 10:30～

中村学園大学付属壱岐幼稚園

福岡市西区野方2丁目14番43号 TEL 092-811-6831

中村学園大学付属あさひ幼稚園 園庭開放のお知らせ



お父様も
ぜひ一緒に!



好きな遊びを
思いきり!



のびのび
楽しもう!

3歳未満のお子様と保護者の皆様幼稚園で思い切り遊んでみませんか?

日時

9月3日(土)／9月17日(土)

※9月17日は園庭開放&園説明会同時開催(平成29年度入園希望者対象)

時間

9:30～11:00

好きな時間に来て、親子で幼稚園ならではの遊びを楽しんでください!
10:50～は「おはなしたいむ」や
「たいそうたいむ」がありますよ!
お楽しみに…♪

中村学園大学付属あさひ幼稚園
福岡市城南区城西団地9番1号
TEL 092-831-6291



個別の園の見学は随時受け付けております。直接、お電話にてお問い合わせください。

中村学園大学
中村学園大学短期大学部

オープン キャンパス

SUMMER 2016

予約不要

入退場自由

保護者の方も大歓迎

8.6
土

8.20
土

10:00～16:30

在学生との交流



模擬授業



クラブ・サークル紹介



入試・学生生活相談



このほか、たくさんのイベント満載!

(プログラム内容は、都合により変更になる場合があります。)

その発見!
フード・マネジメント

2017年4月 栄養科学部

学科説明会もあります!

「フード・マネジメント学科」開設

(入学定員100名)

広報誌セロリの定期購読について

定期購読をご希望の場合は、購読料(2年分)として郵便小為替1,200円分と、郵便番号・住所・氏名・電話番号を書いた紙片を同封のうえ、広報室宛にお送りください。なお、広報誌の発行は、年4回(4・7・10・1月)となります。※保護者の方には毎号送付しています。

[申込先]〒814-0198 福岡市城南区別府5-7-1 中村学園大学 広報室「広報誌定期購読申込」係

中村学園大学
中村学園大学短期大学部

公式facebookページ



